

凡 例	名 称	備 考
[ ]	【特注】	
[ ]	ケーブルラック	幹線・箱内交換工事
[ ]	防火区画直通処理	サイズは片面図参照
[ ]	プルボックス	中継、幹線等
[ ]	露出ボックス	

- (注記)
1. 精配なき配管配線は下配とする。
    - 〆 --- EM-光ファイバーケーブル(マルチモードGI012) (CR)
    - 〆 --- EM-UTP 0.5-4P Cat6A (CR)
    - 〆 --- EM-UTP 0.5-4P Cat6 (CR)
    - 〆 --- EM-UTP 0.5-4P Cat5e (CR)
    - 〆 --- EM-UTP 0.5-4P Cat5 (CR)
    - 〆 --- EM-UTP 0.5-4P Cat4 (CR)
    - 〆 --- EM-UTP 0.5-4P Cat3 (CR)
    - 〆 --- EM-UTP 0.5-4P Cat2 (CR)
    - 〆 --- EM-UTP 0.5-4P Cat1 (CR)
    - 〆 --- EM-UTP 0.5-4P Cat0 (CR)
  2. 図中○は防火区画直通処理を示し、固交通入配線工法を示すこと。
  3. 図中○は防火区画直通処理を示し、固交通入配線工法を示すこと。
  4. プルボックスサイズは平面図参照とする。
  5. 点線のプルボックス、端子箱は箱内交換工事とする。
  6. 点線のケーブルラックはセルラード付とし、幹線・箱内交換工事とする。
  7. 配線引き出し線は順に導通試験を行うこと。

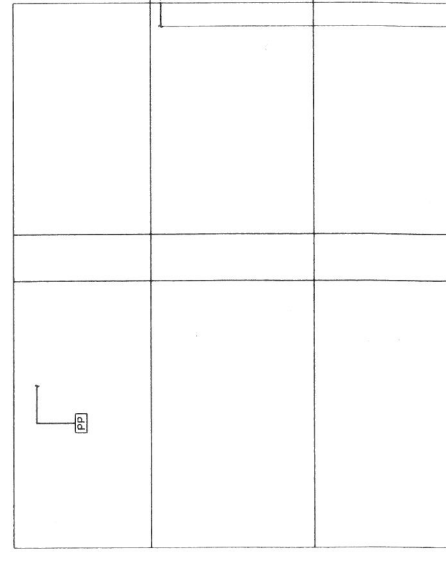
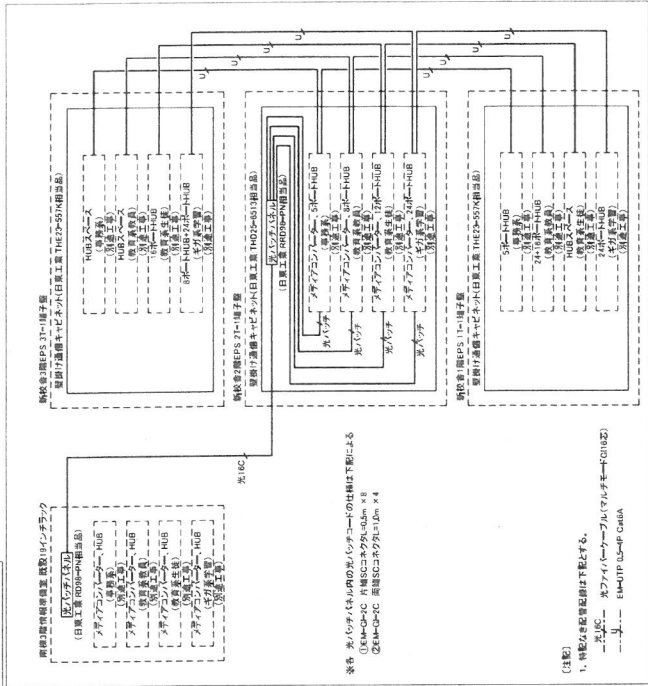


図 3 階内情報管理室内(ラーターより)

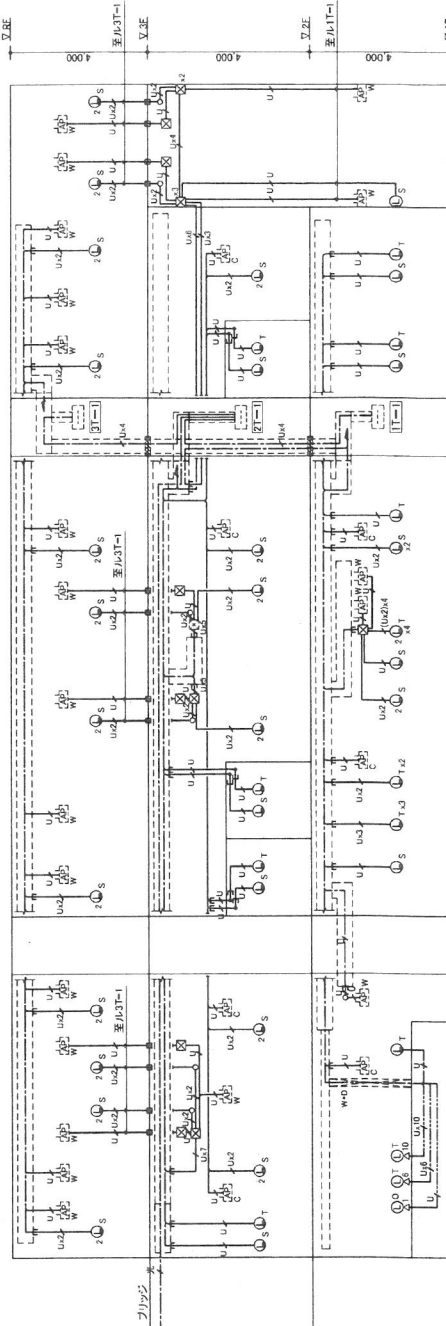


図 4 階内情報管理室内(ラーターより)



